

フレンドシップ事業

市民の文化活動が盛んで、「市民力」が文化創造都市推進の大きな原動力となっている新潟市。東アジア文化都市の取り組みでも、趣旨に合致する市民企画・運営の文化イベントや国際交流イベントなどを「フレンドシップ事業」として募集・認定し、市民の皆さんと一緒に盛り上がりました。認定された事業は、公式ウェブサイトに掲載するなど広報面で支援する一方で、イベントのチラシやポスター、インターネット等の広報にフレンドシップ事業のロゴマークを掲出してもらい、相互に広報の連携を行うことで相乗効果の創出を図りました。「水と土の芸術祭 2015 市民プロジェクト」や「食文化創造都市推進プロジェクト」などの認定を受けた事業についても、フレンドシップ事業に位置づけて広報連携しました。（事業一覧は、資料編に掲載しています。）

フレンドシップ事業ピックアップ

フレンドシップ事業として1年間で150もの取り組みが行われました。その中から、新潟市の文化の特徴を生かした事業や地域や市民が一体となって取り組んだ事業をいくつか紹介します。

<2015にいがた花絵プロジェクト>

球根育成のために摘み取られるチューリップの花を使った巨大壁画を、新潟駅南口中央広場で制作



<第4回新潟ジャズコンテスト>

「ジャズのまち新潟」での本格的なジャズコンテスト。参加者は県内はもとより東北、関東、九州と広域に及び、本選会では見事なジャズ生演奏を披露



<わく灯籠で夕涼み>

かつて農作業に使用した田植え枠に灯りを灯した「わく灯籠」を各所に設置し、灯りの道を創出



<臼井アートプロジェクト>

臼井地区で長年愛され親しまれてきた、元酒屋の空き店舗（築約100年）を活用し、アーティストインレジデンスを実施。作家と地元住民等で協働して作品を制作



水と土の芸術祭 2015 撮影：中村脩

<未来へつなぐ希望の光“鯛車”>

東日本大震災で被災した人々を対象とした「鯛車製作教室」を東北で開催



<新潟美人寿司の開発プロジェクト 「新潟美人～やさいの美しさを食べる～」>

寿司職人、生産者、新潟の女性たちが一緒になって、新潟の食材やヘルシーな食材を使った「新潟美人寿司」を開発。新潟野菜をたっぷり使った料理と共に味わえるイベントを開催



<雁迎灯>

福島潟に約 10,000 本のろうソクを用いて、ロシアから訪れるオオヒシクイのアート作品を作成



<2015 内野新川ほたる>

全国的にも珍しい川と川との立体交差点付近に、LEDのイルミネーション 22,500 球を空中に展示



